

行きます。聞きます。提案します

～商工会の支援事例～ 14

公的支援施策等を活用した販路開拓と 経営者のチャレンジ意欲向上へ

(有)ムラリー：津幡町商工会



他社には真似のできない 独自の技術が強い

有限会社ムラリーは、ゴム紐などの各種組紐の企画・製造をしています。当社では、複雑な形状や多彩な組紐の製造を得意としており、意匠権に登録された製品もあります。

また、同業他社が真似できない独自の技術を用いた製品「プリントコード」も当社の強みです。当社代表取締役の村上正一氏が、インクジェットプリンタに改良を加え、独自の技術を用いてゴ

ム紐に文字や絵柄をプリントしたもので、この技術は、実用新案権に登録されています。



当社製「プリントコード」

補助金申請を 商工会がバックアップ

当社の高い技術力に注目し、販路開拓の一助として小規模事業者者持続化補助金の活用を提案しましたが、村上代表の回答は「NO」でした。

当社では、過去に公的補助金の申請にチャレンジするも、多忙を極めて断念した経緯がありました。以後、公的支援施策の活用を固辞されてきましたが、今回は当方が全面的に支援することを約束し、支援に至りました。

ウェブサイトを刷新

商社に販路を依存していた当社は、製品を直接エンドユーザーにPRして販路を開拓するため、ウェブサイトの内容を当

社の強みを全面に出したモノへと刷新しました。

その結果、サイトへのアクセス数が向上し、全国から多数の引き合いがあり、県内のプロバスケットボールチームや、県外の医療関係者からの受注を獲得しました。



ウェブサイト刷新によって、引き合いが増加

各種事業を活用して 製品の認知度向上

また、津幡町の「津幡ブランド事業」への認定申請を提案しました。この事業は、町内の優れた産品を全国に発信して知名度向上と地域産業振興を目的としたものです。

当社では、町のキャラクターを冠したプリントコード「くり・キャラリング」がブランド認定され、これをウェブサイト上

に掲載してPRしたほか、津幡ブランド特集として町広報紙の表紙を飾る等、当社及び製品の認知度向上に寄与しました。



町広報紙の村上代表

独自技術を用いた新規事業 展開と生産性向上を支援

村上代表と今後の事業方向性について話を進めるうちに、強みであるプリントコードの販路拡大と、この技術を応用した新規事業展開を検討しているものの、現有設備の老朽化という課題が浮き彫りになりました。

そこで、今後、計画的な事業展開を行うために「石川県経営革新計画制度」と、最新設備を導入するために「ものづくり補助金」の活用を提案し、申請の支援を行った結果、承認・採択を受けました。

これにより、最新のインクジェットプリンタを導入することができ、品質向上や大幅な納期短縮が実現しました。

加えて、旧プリンタでは不可能だった素材に印刷を施せるようになり、製品ラインナップも拡大しました。

代表のモチベーション がアップ

これまで、公に認められるという経験の少なかった当社にとって、今回の公的支援施策の認定・採択等は、自社技術力への自信や経営に対するモチベーションアップに繋がりました。これらを受け、村上代表自身も新たな商品の企画・製作や販路開拓へ積極的にチャレンジするようになりました。

商工会としても、今後も当社の新たな取組に対して、継続的な支援を行っていくこととしております。

担当経営指導員から一言

- 今回、村上代表からは「商工会からの一連の支援がなければ、補助金申請や新商品の試作等に取り組みませんでした。」との声を頂戴しました。
- 今後も、地区内小規模事業者の皆様への施策普及と活用提案に努め、伴走支援していきたいと思っております。

津幡町商工会 林 知宏

(有)ムラリー

〒九二九・〇三一七

河北郡津幡町谷内エ三三・六

TEL 〇七六―二八九―一四七

林指導員の行った(有)ムラリー様への支援は、平成三十年度石川県商工会優秀支援事例の最優秀賞を受賞しました。